

庄内小通信



庄内小学校通信
第31号
2024年12月5日



ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりのきっ子

11月29日(金):みんなに学びと音楽を届けた「庄内祭」

11月29日(金)午前に庄内小学校の体育館で「庄内祭」が開催されました。

庄内祭の開会の前に、先日ご協力いただいた募金を鈴鹿市社会福祉協議会の担当の方にお渡しする「贈呈式」が行われました。子どもたちが集めた1万円弱の募金は、「困っている方に役立てます」と担当の方から御礼のお話をいただきました。

その後、開会行事が行われ、「庄内祭」が開幕しました。今年度は、これまでの学習発表に加えて、12月5日(木)午後にはイスのサンケイホール(旧鈴鹿市民会館)で行われる鈴鹿市小学校音楽会に出場する3・4・5年生のプレ発表会を兼ねていました。どの子も学んだことや練習してきた成果を思う存分発揮していました。子どもたちは、他の学年の発表を楽しそうに見聞きしていました。また、来てくださった皆さんを笑顔にすることができ、満足そうにしていました。心温まるとても素敵なひと時でした。

保護者様ならびに地域の皆様には、お忙しい中ご来校いただき、子どもたちの一生懸命で素敵な発表を見ていただきました。心から感謝申し上げます。皆様に子どもたちが生き生きと表現する姿を見ていただき、大変嬉しく思っております。庄内祭への道のりと発表の経験が、子どもたちをさらに成長させたと確信しています。この素晴らしき学びをこれからの学習や生活につなげていきたいと思います。



環境福祉委員さんが手渡しました。
募金のご協力ありがとうございました。



開会行事「校歌斉唱」



2年生「音読劇〜ふたりはともだち」



1年生「知らせたいな 見せたいな」



6年生「最初で最後。思い出たくさん！
楽しかった修学旅行」



3・4・5年生・合唱

「怪獣のバラード」

3・4・5年生・合奏

「東京ブギウギ」



【来校していただいた地域の皆様のご感想(一部抜粋)】

- 本当に久しぶりの音楽会の合唱・合奏を聞かせていただき、感動しました。学年を越えて皆で一つのものをつくり上げるのは大変だと思います。皆が力を合わせての音楽が一つになっていて、とても素敵でした。1・2・6年生も、自分たちでつくり上げた感じが出ていました。クラスで協力し合っていて、庄内祭全体が素晴らしかったです。これからも皆でつくり上げる大切さ、楽しさを学んでいってほしいと思いました。
- 子どもたちのすべての発表がとても素晴らしかったです。3・4・5年生の合唱、合奏は楽しそうでした。また、迫力があり、とても良かったです。
- 毎年、庄内祭を楽しませていただいています。子どもたちが自主的に取り組み、友だちと協力し合って一つのことを達成するということ、達成したことの喜びが自信へとつながること、本当にそう思います。どの学年もひとつひとつが楽しいものでした。

令和6年度 鈴峰中学校区 拡大学校運営協議会

11月26日(火)午後、鈴峰中学校の体育館において、令和6年度「鈴峰中学校区拡大学校運営協議会」が開催されました。鈴峰中学校区全小中学校の学校運営協議会委員の皆様にご参加いただきました。まず、本会の山本委員長からこれまでの経過と活動についてお話していただきました。次に、鈴鹿市教育委員会事務局・教育指導課の井上先生から「これからの部活動について」をテーマとして、中学校の部活動の地域移行についてご講演いただきました。フロアからも「地域の社会教育団体(地域の少年団やクラブ等)との連携を大切に進めてほしい」等といった積極的な意見が出されました。その後、5つの分散会に分かれて、小中学校の共通の課題について意見交換が行われ、全体場で共有されました。私は、「安全安心(交通安全・防災)」の部会でしたが、今年度に鈴峰中学校区内であった高校生の交通事故が話題に上がりました。校区の交通量から危機感の薄い子どもたちに、「自分の命を自分で守る」という意識を高めるとともに、飛び出しの防止やヘルメットの着用等、学校・家庭・地域が徹底的に指導していくことが議論されました。他の部会も含め、この学びを子どもたちに返していきたいと思います。